

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	ポーランド
オンライン留学先大学	アダム・ミツキェヴィチ大学
プログラム開始日	2021年2月20日
プログラム終了日	2021年7月15日
今回の留学にかかった費用	0円
留学の目的とその達成度合	<ul style="list-style-type: none"> ・ポーランド語文法の復習→当初A2レベルの予定だったが、A1レベルに変更し今まで理解できなかった所の総復習ができた。☑ ・ポーランド社会（文化・歴史・LGBT）について学ぶ→Poland todayの授業が学びたい内容をほとんどカバーしていたため、目標を達成できた。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	ポーランド語文法に対する理解を深めることができた。ポーランド社会について多様なテーマを通して知ることができた。
留学先大学への支払い方法	-
履修した科目	<ul style="list-style-type: none"> ・Kurs języka polskiego(4 godziny tygodniowo)☑ ・Poland today☑
授業内容	<p>Kurs języka polskiego→ポーランド語文法。教科書は外大と同じものを使用した。Zoomを通して集団で教科書、ワークの問題演習を行った。学校の方針として当初Microsoft teamsを使用すると言われたが、この授業はzoomだった。期末テストはなく、授業内のテストのみだった。☑</p> <p>Poland today→ポーランドの社会・歴史・文化に関するリレー講義（90分、全15回）。期末テスト有り。teams上での授業だった。☑</p>
授業の開講時間および現地時間との時差	<p>17:45-21:00（時差8h、2021.3.28より夏時間で時差7h）☑</p> <p>17:45-19:15（時差8h、2021.3.28より夏時間で時差7h）</p>
外大の授業との両立について	外大と留学先の授業をどちらも2コマずつ取っていた。留学先の授業は時差を考慮して、日本時間で深夜にかかりそうなものは避けて取るようにした。コマ数は少ないものの、特に文法の授業が1回あたり長時間だったため大変だった。
授業内容やプログラム全体に対する感想	文法クラスの先生が外国人学生の分からないポイントをよく熟知していて、「まずは理解して、その後繰り返して練習」と言っていた。今まで分からなかった箇所を理論から根本的に学び直すことができ、とても良い経験になった。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	-
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）	7
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	基本的に事務のメール返信が遅いため、シラバスや授業のことについて問い合わせても数日間返答が来ないことが多くあった。わからないことは何度も根気強く問い合わせることで解決した。
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	-